

市場価格

ドル建て ドル/TOZ

Platinum	Price	Date
Open	960.00	2022/5/30
High	1034.84	2022/6/3
Low	953.80	2022/5/31
Close	1018.47	2022/6/3

円建て 円/グラム

Platinum	Price	Date
Open	3921.00	2022/5/30
High	4341.00	2022/6/3
Low	3897.00	2022/5/30
Close	4284.00	2022/6/3

ドル建て ドル/TOZ

Palladium	Price	Date
Open	2065.00	2022/5/30
High	2098.00	2022/5/30
Low	1966.00	2022/6/3
Close	1978.50	2022/6/3

円建て 円/グラム

Palladium	Price	Date
Open	8440.00	2022/5/30
High	8674.00	2022/6/3
Low	8181.00	2022/5/31
Close	8323.00	2022/6/3



ニュースエクスプレス

カナダ造幣局の1キロのプラチナコイン、オークションで120万ドル以上の値がつく

無数のダイヤモンドで飾られた重さ1キロのプラチナコインに、オークションで120万ドル（手数料込み）という値段がついた。

Heffel Fine Art Auction Houseによると、5月31日、熱気あふれるオークションを経て、匿名のバイヤーがカナダ造幣局の「The Ultimate」を競り落とした。70万ドルから90万ドルという予想価格を上回った落札価格は、カナダ国内のオークションでコインにつけられた最高価格。

「The Ultimate」は額面 2500ドルで純度 99.95 % のプラチナ製、コインの縁はローズゴールドで飾られ、さらにカナダのアーティストDerek Wicks による桜の花のデザインが施されている。コインの中央を飾る桜の花びらには合計 462個のピンクダイヤモンドが埋め込まれている。

<https://www.rmotoday.com/lifestyle-news/the-mints-one-kilogram-platinum-coin-fetches-more-than-12-million-at-auction-5429961>

ジョンソン・マッセイのレポート、プラチナ余剰量は減少、パラジウムとロジウムは供給不足- ET Auto

5月30日発表のジョンソン・マッセイのレポートによると、今年のプラチナ市場の余剰は減り、パラジウムとロジウム市場は再び供給不足となる。プラチナ、パラジウム、ロジウムは排気ガスを軽減するために自動車触媒に使われており、プラチナはそれ以外にも工業や宝飾品、さらに投資の対象にもなっている。パラジウムとロジウムの供給は多くないため近年は価格の高騰を招いたが、供給豊富なプラチナは価格が抑えられていた。ジョンソン・マッセイは主要生産国であるロシアからの生産量が予測できないためとして、今までのレポートのような正確な余剰量・不足量の予測に言及していない。

2月にウクライナに軍事侵襲したロシアに対する制裁が課されて以来、輸出は止められていないが、ジョンソン・マッセイのリサーチ部門の Rupen Raithatha は、政府あるいは企業は今後、輸出停止などの手段に出る可能性があるとしている。

ジョンソン・マッセイによると、半導体不足による自動車の減産で2022年の「プラチナ」需要は減るが、南アフリカの生産が既に減産という予測の中で供給にも圧力がかかっており、プラチナ需要は、大型トラックの浄化触媒に使われるプラチナが増えていることと、自動車メーカーがガソリン車の触媒にパラジウムの代わりにプラチナを使う動きで支えられている。

レポートによるとパラジウムとロジウム価格の高騰で、中国の自動車メーカーはこれらのメタルを大幅に節約しているとしている。Raithatha氏は、パラジウムの最大生産国であるロシアの供給リスクが高まったことで、パラジウムの代替需要をすぐに加速することはないが、長期的には加速しようとしている。

「（自動車メーカーは）今年あるいは来年使う金属の量をすぐに変更することはできないが、ウクライナ情勢がこのまま続けば、予定より早く代替を進めるかもしれない。」としている。

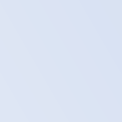
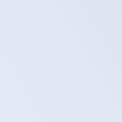
<https://newswwc.com/automotive/cars/jm-predicts-smaller-platinum-surplus-palladium-and-rhodium-deficits-et-auto/>

Translated by JBMA Osawa KAZUKO



WPIC直近の活動

- プラチナのリースレートは、ここ 2 週間ほどの間に 10% 以上上昇し、スポットと先物のスワップレート (EFP レート) はマイナス 20 ドル/オンス以下に下落している。これは共にスポット市場で現物が不足していることを示している。詳しくは「[プラチナ展望 2022年5月号 リースレートとEFPレートが示す、スポット市場のプラチナ不足の可能性](https://platinuminvestment.com/investment-research/perspectives)」をご覧ください。
- PGM金属の触媒でクリーンエネルギーへの転換加速、既存のインフラによる水素貯蔵と輸送が可能に。詳しくは[プラチナ豆知識「プラチナの入れ物」\(2022年5月25日\)](#)をご覧ください。



(@wpicjapan)

免責事項: 本資料は情報提供に過ぎず、WPICの投資提案を意図するものではなく、また、そのように解釈されるべきでもありません。